





Scanning this page for Augmented Reality with Alipedia

絶景五景

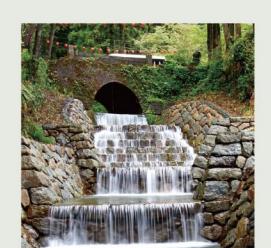
阿里山には多様な風景と姿があります。壯麗な夕焼け、重なり集まる雲の海、様々な変化を表現する日の出。人の力では生み出せないこれらの素晴らしい大自然をトロッコに乗って目をおさめることは、阿里山を訪れた際に外せない観光体験です。

塔山奇岩

塔山の特殊地質景色は、陥しく切り立った断壁に層のはつきりと分かれた奇観をつくりています。頂上からは玉山主峰、馬博拉斯山、對高岳等の山岳が見えます。

水山巨木

かつての阿里山森林鉄道文化と千年神木への訪問を結合した歩道です。水山歩道の終着点からステップを上るごとに木肌の紋様が美しい水山巨木を鑑賞することができます。



神怡流瀑

第二期巨木群の棧道の起点付近に位置します。名前の由来は主に深流を跨ぐ神怡橋と橋下環繞參天巨木で、水がさらさら流れれる渓流の美景です。

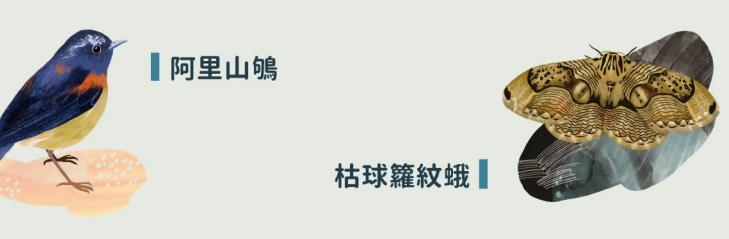


28号巨木

巨木群棧道中、棧道に沿って立つ巨大な赤いヒノキの木には番号が付けられています。なかでも28号の巨大な木は壮大で背が高く、キバナノツキヌキホトギス(*Tricyrtis perfoliata*)、ツツジと條蕨などが上に付着して成長する台湾特有の植物です。



阿里山鳴鶲



枯球蘿紋蛾



神木遺跡

阿里山での神聖な樹木の旧第一世代です。かつては阿里山の精神を象徴するものでした。安全上の配慮から1988年に正式に神木を現地に倒して自然に戻し、遺跡となりました。



慈雲觀景

慈雲寺の横の展望台は阿里山の雲海、夕焼け、夕日を見るベストスポットの一つであります。阿里聚落と塔山があり、夕暮れには夕日がちょうど照らす金色の雲海は、この上ない美しさです。



香林拱橋

阿里山溪を跨ぐ石拱橋は手作りの石積みで、絶えず流れれる滝と合わせて美しい景色を造り上げました。雲と霧が山間を囲い、振り返えると、まるで日本の京都に足を踏み入れたようで、異国の風情があります。



小笠原山

日の出、日没、夕焼けと星を見る絶好のスポットです。地勢が抜きん出でおり、近くは塔山、對高岳、萬歳山が観賞でき、遠くは嘉南平原まで見えます。

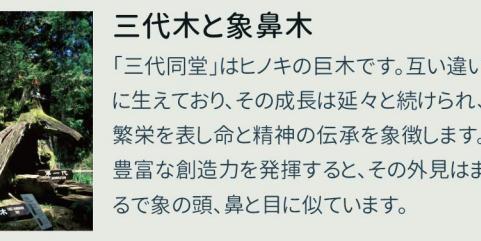


エコロジーの旅



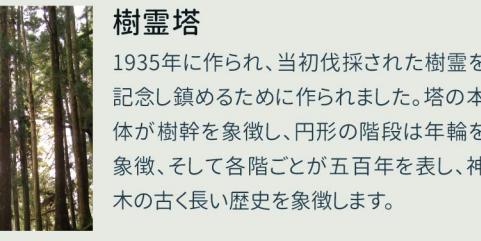
阿里山博物館

2007年に台湾の一級ヒノキで建築物の修復が行われ、新たに整備されました。館内には森林鉄道、早期の伐木史と林場保育等の展示があります。



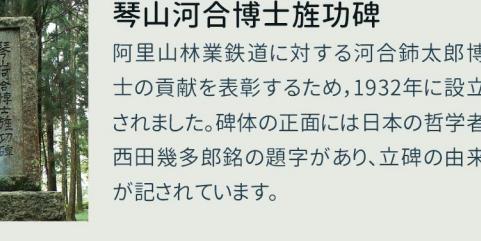
三代木と象鼻木

「三代同堂」はヒノキの巨木です。互い違いに生えており、その成長は延々と続けられ、繁栄を表し命と精神の伝承を象徴します。豊富な創造力を發揮すると、その外見はまるで象の頭、鼻と目に似ています。



樹靈塔

1935年に作られ、当初伐採された樹靈を記念し鎮めるために作されました。塔の本体が樹幹を象徴し、円形の階段は年輪を象徴、そして各階ごとに五百年を表し、神木の古く長い歴史を象徴します。



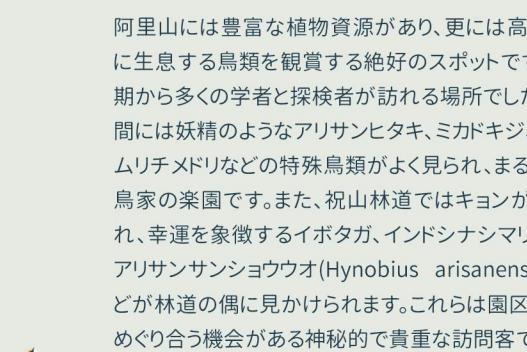
琴山河合博士旌功碑

阿里山林業鉄道に対する河合鉢太郎博士の貢献を表彰するため、1932年に設立されました。碑体の正面には日本の哲学者西田幾多郎銘の題字があり、立碑の由来が記されています。



生態教育館

本館の理念は森林の境地、旧建築物の再利用、人文と歴史、フレンドリーな環境と生態教育などのエレメント融合で、皆さまに保護区のエコロジー環境と動物保育の重要性を理解して頂くために設立されました。



冠羽畫眉



阿里山山椒魚

花見の楽

花/樹の種類

山桜花

園区全体に分布

リュウキュウカンヒザクラ

全区全体の各区域

ムシャザクラ

沼平公園、阿里山事務所前、木蘭園、森之道及び祝山駅

タカネザクラ

阿里山事務所前及び阿里山現場工事区

ソメイヨシノ桜

阿里山事務所前、沼平公園、森之道

カンサン桜

貴賓館、ホテル街及アリ山事務所前

河津桜、オオシマザクラ

阿里山事務所前、沼平公園遊樂園入口の一部に分布

フゲンゾウ桜

阿里山事務所前、沼平公園

オカメザクラ

阿里山事務所前、沼平公園

台灣デントロビウム

生態教育館、エントランスゲート、木蘭園

ハクモクレン

阿里山植物園、沼平公園及び木蘭園

シモクレン

阿里山植物園、慈雲寺及び木蘭園

カイウ

全区全体の各区域

アジサイ

全区全体の各区域

ニイタカヒイラギナンテン

阿里山駅、阿里山事務所前姉妹潭及び貴賓館

台湾五裂槭、台湾三角槭、台湾紅榨槭

沼平公園、慈雲寺、小笠原山塔山歩道、對高岳歩道

ベスト観賞スポット

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

12月から翌年4月
最盛期:1、2月

2月から3月

2月から4月
最盛期:2月

3月

3月から4月中旬

3月から4月
最盛期:3月

3月から4月
最盛期:3月中旬から4月

2月から4月
最盛期:3月

3月から4月
最盛期:3月

2月から4月
最盛期:3月中旬から4月

2月から4月
最盛期:3月

2月から4月
最盛期:3月

2月から5月
最盛期:3月

2月から5月
最盛期:3月

2月から5月
最盛期:3月

2月から5月
最盛期:3月

12月から翌年6月
最盛期:3月至5月

4月から8月
最盛期:6月、7月

9月から12月

11月から12月

